

令和4年8月26日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート
- 活字離れに関するアンケート調査 -
(調査期間：2022年8月16日)

「活字離れ」が進んでいるとの声をよく聞く昨今ですが、実際のところ、活字にふれる機会は減っているのでしょうか。

株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀保夫）は、活字離れの実態および要因を知る目的として、活字離れに関する調査を行いました。

業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツール Freeasy を運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）の会員 20 歳～ 59 歳、有職者の300人を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

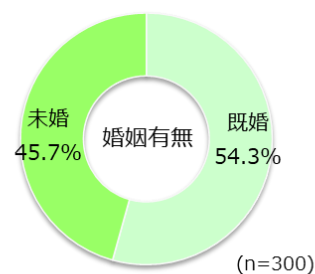
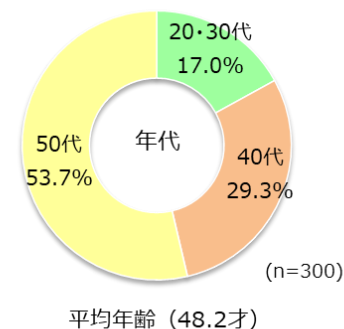
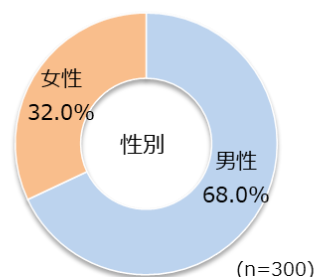
- ✓ 「活字離れ」を感じている人は約8割も！年代別では「20・30代」の「活字離れ」が多い！
- ✓ 「活字離れ」の有無にコロナ禍が影響している割合は24%！
- ✓ 毎日1回以上読むものの第1位「アプリ版：ニュース」の37%、第2位「新聞」の33%！
- ✓ 「活字離れ」を感じている人の本が好きな割合は「59.6%」、「嫌い」の割合は40.4%！
- ✓ 1カ月の読書数は、「0冊」の47.3%が最多！
- ✓ 読書の妨げ、活字離れとなるものの第1位は、「読む時間が確保できない」の28.0%！
- ✓ 幼い頃、本を読む習慣が「全くなかった」を回答した人は、「活字離れ」が多い！
- ✓ 「理系タイプ」「体育会系タイプ」の人は、「活字離れ」の方が多い！
- ✓ 活字を読むことで得たものの第1位は「知識が増える」、第2位は「教養を深める」！

調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	2022年8月16日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳～59歳、有職者の会員 300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

全体		300名	100.0%
性別	男性	204名	68.0%
	女性	96名	32.0%
年代	20・30代	51名	17.0%
	40代	88名	29.3%
	50代	161名	53.7%
有 婚 無 姻	未婚	137名	45.7%
	既婚	163名	54.3%
職 業	会社員(正社員)	177名	59.0%
	会社員(契約・派遣社員)	24名	8.0%
	経営者・役員	6名	2.0%
	公務員(教職員を除く)	8名	2.7%
	自営業	28名	9.3%
	自由業	9名	3.0%
	医師・医療関係者	5名	1.7%
	パート・アルバイト	43名	14.3%
居 住 地	北海道・東北地方	28名	9.3%
	関東地方	122名	40.7%
	中部地方	42名	14.0%
	近畿地方	59名	19.7%
	四国・中国・九州地方・沖縄	49名	16.3%



主な分析結果

「活字離れ」を感じている人は約8割も！年代別では「20・30代」の「活字離れ」が多い！

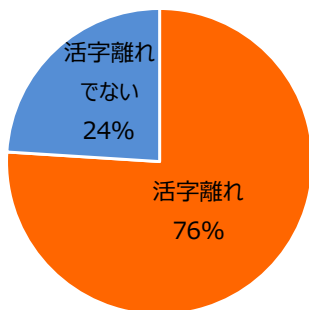
最近の活字離れについて聞いたところ、「どちらかといえば活字離れをした」が46.7%で最も多く、次に「どちらかといえば活字にふれる機会が増えた」の21.0%、「とても活字離れをした」の18.0%、「そもそも新聞・書籍など読まない」の11.3%の順で続いた。

「活字離れ」の有無別に分類すると、「活字離れ」の人は76%、「活字離れでない」の人は24%で、「活字離れ」を感じている人が圧倒的多数を占めた。

属性別にみると、「活字離れ」を回答した人は、「20・30代」「女性」「既婚」「中部地方」で最も多かった。

【図1】あなたの最近の活字離れについてお知らせください。（回答は1つ）

※ 活字離れ → 新聞・書籍（マンガは除く）などを読まなくなるということ



(n = 300)

とても活字にふれる機会が増えた	3.0%	活字離れでない 24%
どちらかといえば活字にふれる機会が増えた	21.0%	
どちらかといえば活字離れをした	46.7%	活字離れ 76%
とても活字離れをした	18.0%	
そもそも活字（新聞・書籍など）を読まない	11.3%	
全体	100.0%	

(横%表)

		最近の活字離れ状況		n
		活字離れ	活字離れでない	
全体		76.0	24.0	300
年代	20・30代	80.4	19.6	51
	40代	72.7	27.3	88
	50代	76.4	23.6	161
性別	男性	75.0	25.0	204
	女性	78.1	21.9	96
婚姻有無	未婚	75.9	24.1	137
	既婚	76.1	23.9	163

表側項目内を縦に見て最大に彩色

(横%表)

		最近の活字離れ状況		n
		活字離れ	活字離れでない	
全体		76.0	24.0	300
居住地	北海道・東北地方	78.6	21.4	28
	関東地方	70.5	29.5	122
	中部地方	85.7	14.3	42
	近畿地方	83.1	16.9	59
	四国・中国・九州地方・沖縄	71.4	28.6	49

表側項目内を縦に見て最大に彩色

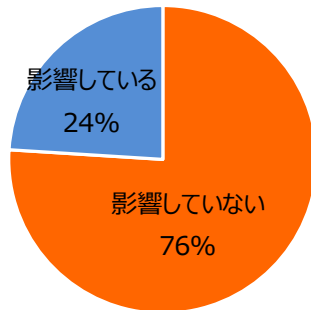
n = 30未満は参考値

「活字離れ」の有無にコロナ禍が影響している割合は24%！

Q1で回答した「活字離れ」の状況は、コロナ禍が影響しているかを聞いたところ（図2）、全体の76%が「影響していない」、24%が「影響している」の回答で、「影響していない」が大きく上回った。

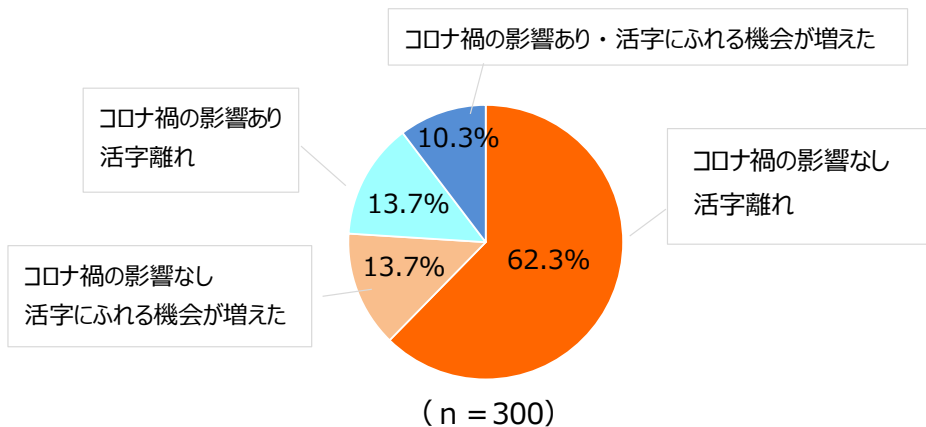
「コロナ禍」と「活字離れ」の関連をさらに詳しく見ると（図3）、コロナ禍の影響で「活字にふれる機会が増えた人」は、10.3%であった。コロナ禍でうち時間が増えたことが要因か。一方、コロナ禍の影響で「活字離れ」となった人は、13.7%であった。こちらは、テレワーク時間が増え、通勤・出張移動中の読書時間が減ったことが要因か。

【図2】 活字離れ有無は、コロナ禍が影響していますか。（回答は1つ）



非常に影響している	4.7%	影響している
どちらかといえば影響している	19.3%	24%
どちらかといえば影響していない	32.3%	影響していない
全く影響していない	43.7%	76%
全体	100.0%	

【図3】 「コロナ禍」と「活字離れ」の関連

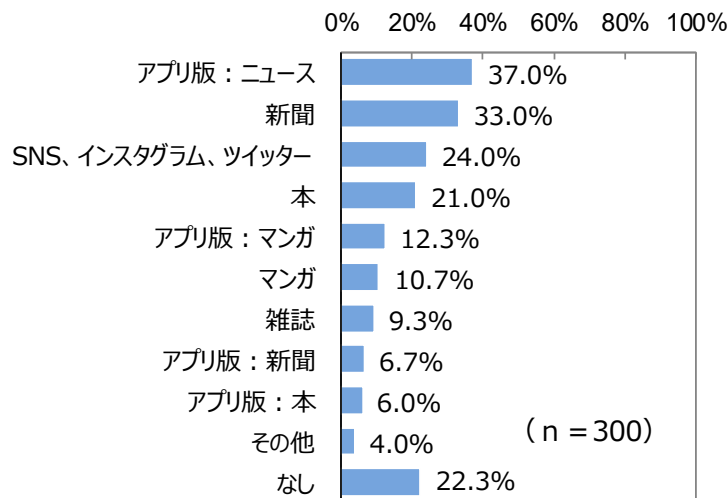


毎日1回以上読むものの第1位は「アプリ版：ニュース」の37%、第2位は「新聞」の33%！

毎日1回以上読むものを複数回答で聞いたところ、「アプリ版：ニュース」が37%で最も多く、次に「新聞」の33%、「SNS、インスタグラム、ツイッター」の24%の順で続いた。上位は、日々更新される情報・内容が占めた。

「活字離れ」有無別に見ると、毎日1回以上読むものが「なし」「SNS、インスタグラム、ツイッター」「アプリ版：ニュース」を回答した人は「活字離れ」の方が多く、それ以外の内容を読んでいると回答した人は「活字離れてない」の方が多かった。これより、「活字量」が少ないものを読んでいる人は「活字離れと感じている」の傾向、「活字量」が多いものを読んでいる人は「活字離れてないと感じている」の傾向がうかがえた。

【図4】 あなたが毎日1回以上、読むものはありますか。（○はいくつでも）
※アプリ版 → PC、タブレット、スマートフォンなど



(横%表)

図 7.12

		毎日1回以上、読むもの											n
		なし	SNS、インスタグラム、ツイッター	アプリ版：ニュース	本	マンガ	新聞	雑誌	アプリ版：新聞	アプリ版：本	アプリ版：マンガ	その他	
	全体	22.3	24.0	37.0	21.0	10.7	33.0	9.3	6.7	6.0	12.3	4.0	300
最近の	活字離れ	26.8	25.4	37.3	13.2	7.0	30.7	7.5	4.8	4.4	11.0	3.5	228
活字離れ	活字離れてない	8.3	19.4	36.1	45.8	22.2	40.3	15.3	12.5	11.1	16.7	5.6	72
差		18.4	6.0	1.2	32.7	15.2	9.6	7.8	7.7	6.7	5.7	2.0	

表側項目内を縦に見て最大に彩色 ※「彩色」ごと・差の降順で並び替え

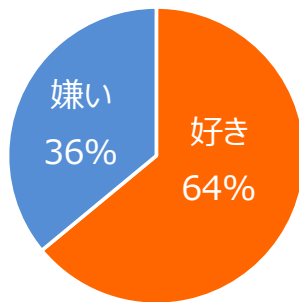
「活字離れ」を感じている人の本が好きな割合は「59.6%」、「嫌い」の割合は40.4%！

本を読むこと(読書)が好きかを聞いたところ(図5)、「好き」が64%、「嫌い」が36%で、「好き」が半数を超える結果であった。

「活字離れ」有無別に見ると(図6)、本を読むことが「好き」と回答した人は「活字離れでない」の方が多く、「嫌い」と回答した人は「活字離れ」の方が多い妥当な結果であった。

しかしながら、「活字離れ」を回答した228名のみで本を読むことを見ると、「好き」の割合は「59.6%」、「嫌い」の割合は40.4%で、「好き」の方が上回る意外な結果であった。本を読むことが好きなのに、「活字離れ」となった要因は何だろうか。

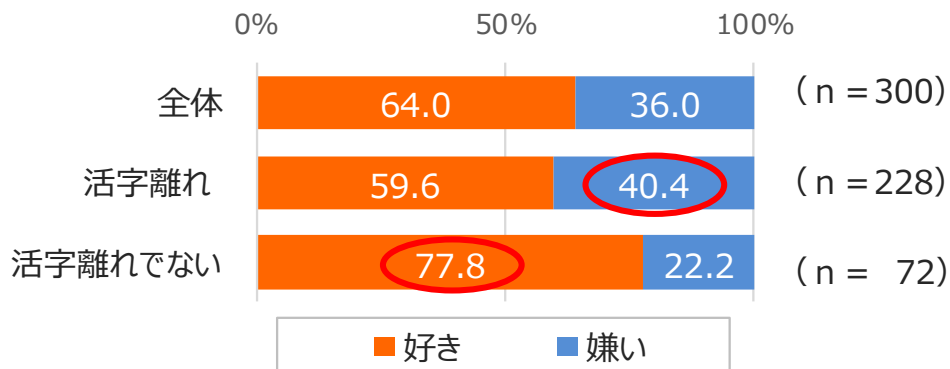
【図5】あなたは、本を読むこと(読書)が好きですか。
※漫画は除く (回答は1つ)



(n = 300)

好き	23.0%	好き
どちらかといえば好き	41.0%	64%
どちらかといえば嫌い	26.7%	嫌い
嫌い	9.3%	36%
全 体	100.0%	

【図6】「本を読むこと」と「活字離れ」の関連



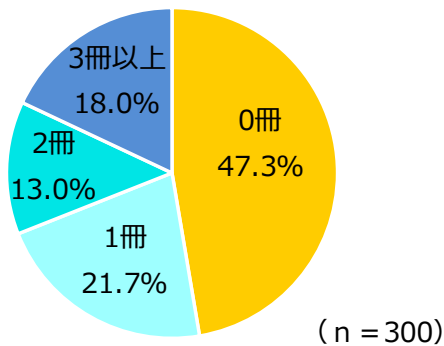
※ 表側項目内を縦に見て最大に赤枠

1カ月の読書数は、「0冊」の47.3%が最多！

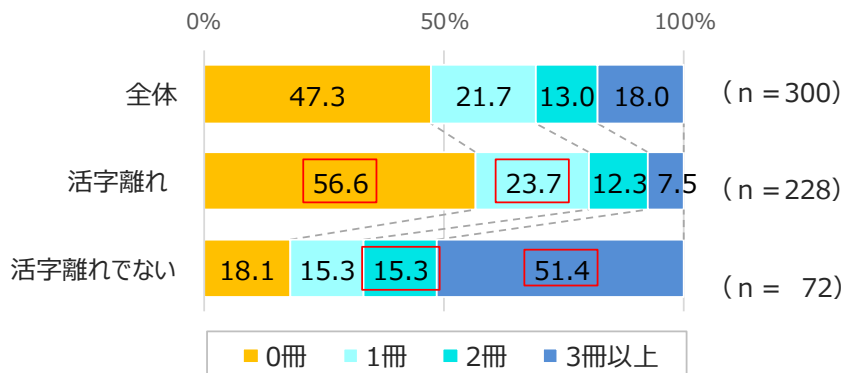
1カ月に平均何冊程度の本を読むかを聞いたところ（図7）、「0冊」が47.3%で最も多く、次に「1冊」の21.7%、「3冊以上」の18.0%、「2冊」の13.0%と続いた。

「活字離れ」有無別に見ると、1カ月の読書数が「0冊」「1冊」を回答した人は、「活字離れ」の方が多く、「2冊」「3冊以上」を回答した人は「活字離れてない」の方が多い妥当な結果であった。

【図7】あなたは、1か月に平均何冊程度の本（電子書籍含む・ジャンル不問）を読みますか。※マンガは除く（回答は1つ）



【図8】「1か月の読書数」と「活字離れ」の関連



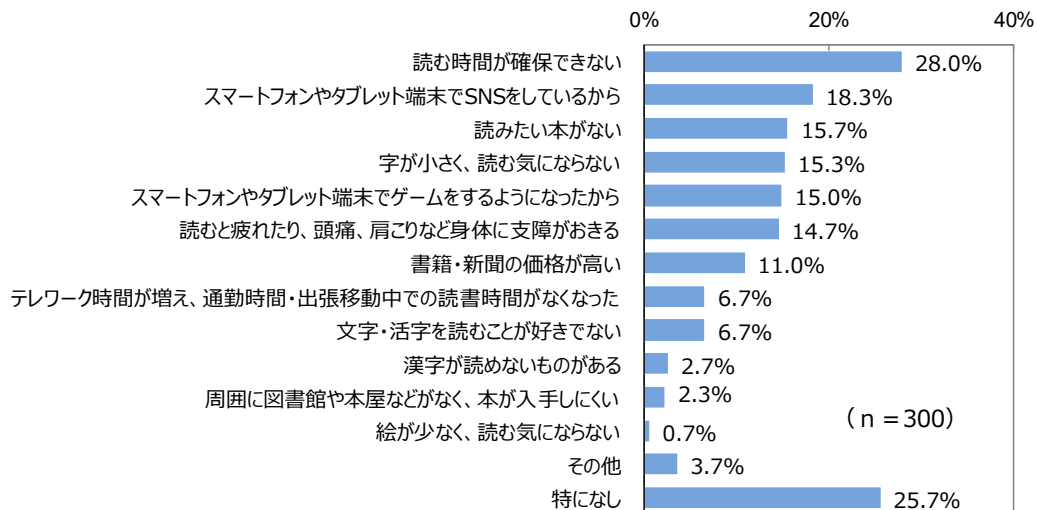
※ 表側項目内を縦に見て最大に赤枠

読書の妨げ、活字離れとなるもの第1位は、「読む時間が確保できない」の28.0%！

読書するにあたり妨げとなるもの、または活字離れとなる要因を複数回答で聞いたところ（図9）、「読む時間が確保できない」が28.0%で最も多く、次に「スマートフォンやタブレット端末でSNSをしているから」の18.3%、「読みたい本がない」の15.7%と続いた。

「活字離れ」別に見ると、「字が小さく、読む気にならない」「読みたい本がない」「読むと疲れたり、頭痛、肩こりなど身体に支障がおきる」「読む時間が確保できない」「文字・活字を読むことが好きでない」「SNSをしているから」「ゲームをするようになったから」を回答した人は、「活字離れ」ほど多かった。

【図9】 あなたが読書するにあたり妨げとなるもの、または活字離れとなる要因をお知らせください。
（○はい/いつでも）



(横%表)

		読書するにあたり妨げとなるもの・活字離れとなる要因															n
		字が小さく、読む気にならない	読みたい本がない	読むと疲れたり、頭痛、肩こりなど身体に支障がおきる	読む時間が確保できない	文字・活字を読むことが好きでない	スマートフォンやタブレット端末でSNSをしているから	スマートフォンやタブレット端末でゲームをするようになったから	書籍・新聞の価格が高い	テレワーク時間が増え、通勤時間・出張移動中での読書時間がなくなった	絵が少なく、読む気にならない	周囲に図書館や本屋などがなく、本が入手しにくい	漢字が読めないものがある	その他	特になし		
	全体	15.3	15.7	14.7	28.0	6.7	18.3	15.0	11.0	6.7	0.7	2.3	2.7	3.7	25.7	300	
最近の活字離れ	活字離れ	18.0	18.0	15.8	28.9	7.5	18.9	15.4	7.9	6.1	0.4	2.2	2.6	3.9	23.2	228	
	活字離れてない	6.9	8.3	11.1	25.0	4.2	16.7	13.9	20.8	8.3	1.4	2.8	2.8	2.8	33.3	72	
差		11.0	9.6	4.7	3.9	3.3	2.2	1.5	12.9	2.2	1.0	0.6	0.1				

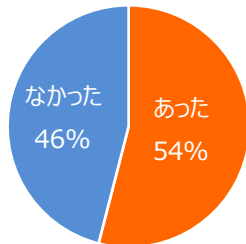
表側項目内を縦に見て最大に彩色 ※「彩色」ごと・差の降順で並び替え

幼い頃、本を読む習慣が「全くなかった」を回答した人は、「活字離れ」が多い！

幼い頃、絵本や本を読む習慣があったかを聞いたところ（図10）、「あった」が54%、「なかった」が46%で、「あった」が若干、上回る結果だった。

「活字離れ」別に見ると（図11）、習慣が「あった」と回答した人は「活字離れ」の方が多く、「なかった」と回答した人は「活字離れでない」の方が多い、意外な結果であった。しかし、分類する前の4選択肢でみると、「とてもあった」を回答した人は「活字離れでない」の方が多く、「全くなかった」を回答した人は「活字離れ」の方が多い妥当な結果であった。

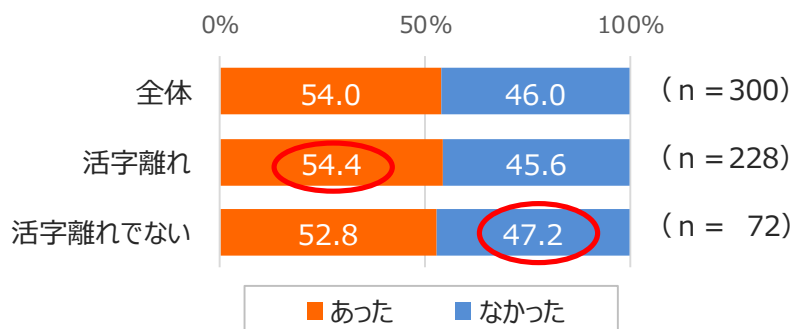
【図10】 あなたが幼い頃（0才～小学2年生頃まで）、絵本や本を読む習慣はありましたか。※ 習慣は、自身で読む以外に、同居家族の読み聞かせでもかまいません。（回答は1つ）



(n = 300)

とてもあった	19.7%	あった
どちらかといえばあった	34.3%	54%
どちらかといえばなかった	28.0%	なかった
全くなかった	18.0%	46%
全 体	100.0%	

【図11】 「幼い頃の本を読む習慣」と「活字離れ」の関連



※ 表側項目内を縦に見て最大に赤枠

4選択肢
の場合

	とてもあった	どちらかといえばあった	どちらかといえばなかった	全くなかった	n
全体	19.7	34.3	28.0	18.0	300
活字離れ	18.4	36.0	25.9	19.7	228
活字離れでない	23.6	29.2	34.7	12.5	72

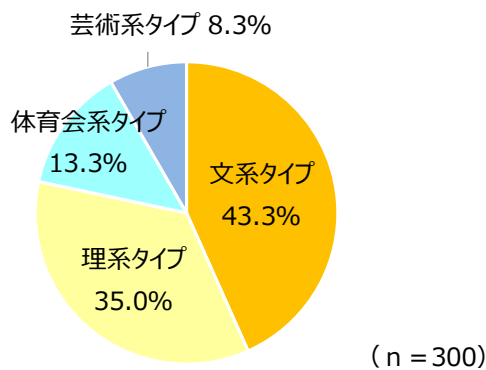
表側項目内を縦に見て最大に彩色

「理系タイプ」「体育会系タイプ」の人は、「活字離れ」の方が多い！

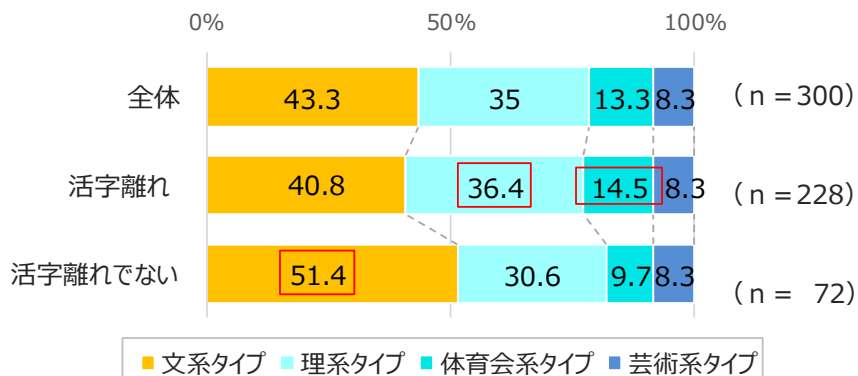
学生時代の成績から判断して、能力はどのタイプかを聞いたところ（図12）、「文系タイプ」が43.3%で最も多く、次に「理系タイプ」の35.0%、「体育会系タイプ」の13.3%、「芸術系タイプ」の8.3%と続いた。

「活字離れ」別に見ると（図13）、「文系タイプ」と回答した人は「活字離れでない」の方が多く、「理系タイプ」「体育会系タイプ」と回答した人は「活字離れ」の方が多い納得のいく結果であった。なお、「芸術系タイプ」は同率の結果だった。

【図12】 あなたの学生時代の成績から判断して、あなたの能力は、どのタイプにあてはまると思いますか。（回答は1つ）



【図13】 「能力」と「活字離れ」の関連



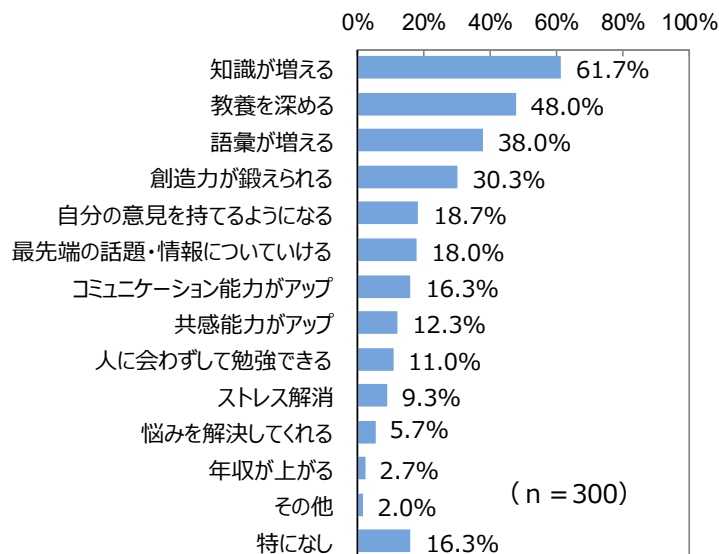
活字を読むことで得るもの第1位は「知識が増える」、第2位は「教養を深める」!

活字を読むことで得るものを複数回答で聞いたところ(図14)、「知識が増える」が61.7%で最も多く、次に「教養を深める」の48.0%、「語彙が増える」の38.0%と続いた。

「活字離れ」別に見ると、ほとんどの内容で「活字離れでない」が「活字離れ」を上回った。活字を読むことの大切さが示される結果であった。

次に、「活字離れの人」と「活字離れでない人」の主な違いは何かを差分より調べた。第1位は「語彙が増える」の19.4ポイント、第2位は「自分の意見を持てるようになる」の17.5ポイントだった。まもなく読書の秋、活字離れの方は、是非この機会に読書はいかがでしょうか。

【図14】 あなたが、新聞・書籍など活字を読むことで得たもの、もしくは得るものは何だと思いますか。(○はいくつでも)



(横%表)

		活字を読むことで得たもの・得ると思うもの														n
		語彙が増える	自分の意見を持てるようになる	ストレス解消	創造力が鍛えられる	最先端の話題・情報についていける	知識が増える	共感能力がアップ	人に会わずして勉強できる	悩みを解決してくれる	コミュニケーション能力がアップ	教養を深める	年収が上がる	その他	特になし	
	全体	38.0	18.7	9.3	30.3	18.0	61.7	12.3	11.0	5.7	16.3	48.0	2.7	2.0	16.3	300
最近の活字離れ	活字離れ	33.3	14.5	5.7	28.1	15.8	59.6	11.4	10.1	4.8	15.8	47.8	3.5	1.3	18.0	228
	活字離れてない	52.8	31.9	20.8	37.5	25.0	68.1	15.3	13.9	8.3	18.1	48.6	0.0	4.2	11.1	72

差	19.4	17.5	15.1	9.4	9.2	8.4	3.9	3.8	3.5	2.3	0.8	3.5
---	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

表側項目内を縦に見て最大に彩色 ※「彩色」ごと・差の降順で並び替え

属性別のクロス①

		本を読むこと				n
		好き	どちらかとい えは好き	どちらかとい えは嫌い	嫌い	
全体		23.0	41.0	26.7	9.3	300
年代	20・30代	23.5	54.9	15.7	5.9	51
	40代	23.9	40.9	29.5	5.7	88
	50代	22.4	36.6	28.6	12.4	161
性別	男性	19.1	39.2	31.9	9.8	204
	女性	31.3	44.8	15.6	8.3	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

		本を読むこと		n
		好き	嫌い	
全体		64.0	36.0	300
年代	20・30代	78.4	21.6	51
	40代	64.8	35.2	88
	50代	59.0	41.0	161
性別	男性	58.3	41.7	204
	女性	76.0	24.0	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

		1カ月の読書数				n
		0冊	1冊	2冊	3冊以上	
全体		47.3	21.7	13.0	18.0	300
年代	20・30代	29.4	27.5	17.6	25.5	51
	40代	44.3	23.9	13.6	18.2	88
	50代	54.7	18.6	11.2	15.5	161
性別	男性	51.0	19.1	12.3	17.6	204
	女性	39.6	27.1	14.6	18.8	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

		幼い頃の絵本や本を読む習慣				n
		とてもあつ た	どちらかとい えはあつた	どちらかとい えはなかつた	全くなかつ た	
全体		19.7	34.3	28.0	18.0	300
年代	20・30代	19.6	37.3	25.5	17.6	51
	40代	22.7	34.1	23.9	19.3	88
	50代	18.0	33.5	31.1	17.4	161
性別	男性	14.7	34.3	30.4	20.6	204
	女性	30.2	34.4	22.9	12.5	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

		幼い頃の絵本や本を読む習慣		n
		あつた	なかつた	
全体		54.0	46.0	300
年代	20・30代	56.9	43.1	51
	40代	56.8	43.2	88
	50代	51.6	48.4	161
性別	男性	49.0	51.0	204
	女性	64.6	35.4	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

		学カタイプ				n
		文系タイプ	理系タイプ	体育会系 タイプ	体育会系 タイプ	
全体		43.3	35.0	13.3	13.3	300
年代	20・30代	43.1	35.3	15.7	15.7	51
	40代	43.2	40.9	10.2	10.2	88
	50代	43.5	31.7	14.3	14.3	161
性別	男性	32.8	44.1	14.7	14.7	204
	女性	65.6	15.6	10.4	10.4	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

属性別のクロス②

		毎日1回以上、読むもの											n
		マンガ	本	アプリ版：本	SNS、Instagram、ツイッター	アプリ版：マンガ	新聞	アプリ版：ニュース	雑誌	アプリ版：新聞	その他	なし	
	全体	10.7	21.0	6.0	24.0	12.3	33.0	37.0	9.3	6.7	4.0	22.3	300
年代	20・30代	19.6	27.5	11.8	23.5	17.6	27.5	21.6	9.8	5.9	3.9	25.5	51
	40代	12.5	19.3	5.7	34.1	19.3	29.5	39.8	8.0	6.8	4.5	21.6	88
	50代	6.8	19.9	4.3	18.6	6.8	36.6	40.4	9.9	6.8	3.7	21.7	161
性別	男性	10.8	22.1	6.9	19.1	10.3	36.3	34.3	12.3	8.8	4.4	23.0	204
	女性	10.4	18.8	4.2	34.4	16.7	26.0	42.7	3.1	2.1	3.1	20.8	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

※ 年代で「彩色」ごと・差の降順で並び替え

		読書するにあたり妨げとなるもの														
		スマート フォンやタブ レット端末 でSNSをし ているから	周囲に図 書館や本 屋などがな く、本が入 っているから	漢字が読 めないもの がある	文字・活 字を読むこ とが好きで ない	読みたい 本がない	スマート フォンやタブ レット端末 でゲームを するように なったから	テレワーク 時間が増 え、通勤 時間・出張移動中 での読書 時間がなくな った	絵が少な く、読む気 にならない	字が小さ く、読む気 にならない	読む時間 が確保で きない	書籍・新聞の価格 が高い	読むと疲れ たり、頭痛、肩こり など身体に 支障がお きる	その他	特になし	n
全体		18.3	2.3	2.7	6.7	15.7	15.0	6.7	0.7	15.3	28.0	11.0	14.7	3.7	25.7	300
年代	20・30代	27.5	7.8	5.9	9.8	17.6	19.6	9.8	0.0	9.8	23.5	7.8	13.7	0.0	37.3	51
	40代	20.5	3.4	1.1	4.5	13.6	23.9	10.2	1.1	8.0	23.9	10.2	13.6	3.4	26.1	88
	50代	14.3	0.0	2.5	6.8	16.1	8.7	3.7	0.6	21.1	31.7	12.4	15.5	5.0	21.7	161
性別	男性	19.1	2.0	2.0	7.4	14.2	15.2	6.9	26.5	1.0	17.6	10.8	11.8	2.5	28.4	204
	女性	16.7	3.1	4.2	5.2	18.8	14.6	6.3	31.3	0.0	10.4	11.5	20.8	6.3	19.8	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

※ 年代で「彩色」ごと・差の降順で並び替え

		活字を読むことで得たもの														n
		自分の意見を持てるようになる	共感能力がアップ	悩みを解決してくれる	創造力が鍛えられる	人に会うすべし勉強できる	ストレス解消	年収が上がる	教養を深める	最先端の話題・情報についていける	知識が増える	語彙が増える	コミュニケーション能力がアップ	その他	特になし	
	全体	18.7	12.3	5.7	30.3	11.0	9.3	2.7	48.0	18.0	61.7	38.0	16.3	2.0	16.3	300
年代	20・30代	29.4	21.6	13.7	35.3	13.7	11.8	3.9	39.2	9.8	51.0	27.5	15.7	2.0	17.6	51
	40代	13.6	14.8	5.7	30.7	12.5	11.4	3.4	42.0	12.5	58.0	37.5	15.9	2.3	15.9	88
	50代	18.0	8.1	3.1	28.6	9.3	7.5	1.9	54.0	23.6	67.1	41.6	16.8	1.9	16.1	161
性別	男性	18.6	10.8	3.9	27.9	9.3	4.4	3.4	47.1	18.6	56.9	34.3	16.2	2.0	20.1	204
	女性	18.8	15.6	9.4	35.4	14.6	19.8	1.0	50.0	16.7	71.9	45.8	16.7	2.1	8.3	96

表側項目内を縦に見て最大に彩色

※ 年代で「彩色」ごと・差の降順で並び替え

サマリーレポートはこちらを参照ください。

こちらを参照ください。

<https://istat.co.jp/investigation/2022/08/result>

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】

◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）

◇設立 2011年6月2日

◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫

◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット <https://istat.co.jp/>

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスをみなさまにご提供いたします。

